

藤沢グリーンスタッフの会(FGS) 活動のもと



FGSの目指すこと・活動は

FGSが目指すこと

- * 平成14年に発足、平成19年にはNPO法人として立ち上げました。
- * 藤沢市が所有し管理の手が入らず荒廃していた「里山・緑地」を「ボランティア団体」として市と「協働事業」として活動してきました。
- * 市民が憩える、明るく心地よい里山・緑地の環境整備を進めています。
- * 夢は、藤沢の「自然環境の保全」に努め、その輪を多くの市民に広げ「自然と共生できる心豊かな社会」を実現し次世代に引き継ぐことです。
- * 藤沢市所有地のみならず民有地への緑地保全活動の展開、そして、市民へのみどりの普及啓発活動を大きな柱と考えています。特に、子どもたちへのみどりの啓発を呼びかけ、次世代へみどりを残していく活動は重要な事業と位置付けています。

FGSの活動は

- * 各種まつり・イベントに参加して森の恵みを活用したクラフト工作体験の実施
- * 普及啓発活動は長久保公園で年に2回開催されるみどりを普及するイベントに参加及びFGS事業として「ふじさわ子ども森の探偵団」を少年の森で実施
- * 緑地の植生・生物生息状況など調査する環境調査活動実施
- * 多くの市民が里山・緑地など自然環境保全について学び、次世代に藤沢の良い自然環境を引き継げる人材、ボランティア活動のリーダーを発掘するための養成講座の開催の実施
- * 市内23か所の緑地の整備、市民が散策できる憩いの森のほか、立ち入りができない傾斜地などの緑地を保全する草刈り・除伐・枝払いなどの管理作業実施
- * 民間企業が自然環境保全として行っている様々な活動の支援、公園愛護会等の支援活動の実施

「藤沢グリーンスタッフの会」の詳しいことは ホームページ：f-green-s.com をご覧下さい。

